

畜産みやぎ

題字

宮城県知事 山本 壮一郎

発行所

仙台市錦町二丁目1番40号

法界宮城県畜産会

電話 (62-9180)

編集発行人 大石 武一

定価 1部20円

印刷所 K-K東北プリント



軽種馬二才駒市場
(川渡家畜市場)

も く じ

肉畜生産出荷動向と価格の見通し	2
農業災害補償法改正法案が成立	3
豚産肉能力直接検定普及推進事業について	4
畜産団体紹介(8)	6
乳質改善とあるひとつの試験	6
第20回乳質改善共励会実施要領について	7
社団法人宮城県畜産物価格安定基金協会業 務内容について	8
私のえらんだ酪農街道	10

肉畜生産出荷動向 と価格の見通し

宮城県畜産課

1 肉豚

食肉の主力を占める豚肉は依然として国内生産の減少が続いている。県内における肉豚出荷は49年11月以降前年比100を割ってから、昨年の実績は7～8月の78%を最低に最高97%で年平均83%、28万5千頭に減少した。全国的にも85～97%の中の出荷が減少しており、本年になっても出荷適令豚不足から80%の出荷で推移しており、昨年の落込みみから更に出荷が減っているため、枝肉価格も6月中ばからひと月足らずの間にキロ当たり50円(7%)以上もハネ上り900円を突破したが、最近稍々小康状態となっているものの7月は例年豚肉需要の最盛期にあたるころから、梅雨明け後は更に本格的な高値相場となる見方もあり、豚肉関税減免措置の再延長の声も聞かれている。

しかし51年2月現在の全国における子取り用めす豚頭数は昨年からの子豚価格の高騰を反映して6%増となっており、子豚生産頭数も今年の2月以降前年比100を上回り、この6月には106%に回復してきているので肉豚生産も上向いており、予測では本年後半からはほぼ前年並にもどるとみられている。本県の予想でも子豚生産は漸く前年を上回るようになっており、子豚価格が4万円台に高騰したときの子豚県外流出増加も最近稍々落着いてきており、9月以降になれば5～6%増の肉豚出荷が見込まれる。

一方在庫は品薄による夏高を見越した思惑で輸入ものが現在6万トン程度あるといわれているが、国産フローズンの在庫を合すると、カット肉中心に9万トン近くあり、消費の伸び悩みから在庫圧迫になりかねないともいわれており、その消費動向が注目されるが、現在大消費地中心に各地で特別販売事業等を行なって消費促進を図っている。何れにしても景気回復に対応しての需要の伸びが期待されるところであるが、本年後半からの生産回復による出回り増から価格は弱含み基調となるものと予想されている。

2 肉牛

全国における肉牛と殺頭数は畜産危機の後遺症で昨年7月から減少に転じ前年比80～90%台で推移している。本年になってもこの状態が続いており、回復に向うのは本年後半と見込まれている。

肉牛生産県としての本県においても全国的傾向と同じくしているが、50年における出荷頭数は専用種は前年より2割増となったものの、乳用種が87%に落ち込んだため年間の出荷頭数は、ほぼ前年の3万1千頭となり、乳用種の出荷割合は前年の61%から51%に下がっている。その後の出荷状況も専用種は増加傾向にあるが、乳用種が前年の60%台に落ち込んでおり乳用種依然大巾な出荷減少が続いている。この回復は豚と同様本年後半とみられる。いままでも高水準で推移してきた枝肉卸売価格も輸入牛肉の上半期4万5千トンの割当による放出増等により、7月になって漸く弱含みとなっているが更に10月頃まで畜産振興事業団の輸入チルドを月4千トンのペースで放出することにしており、後半の生産回復とも合わせて卸売価格は安定上位価格程度に落ち着くことが間近のものともみられている。

一方末端消費の伸びが、いまひとつ足りないところから各地で夏のキャンペーンセールを実施しているが豚肉の高値が続く小売値であまり差がなくなると牛肉需要の伸びが期待される。

3 プロイラー

50年の高価格を反映して全国的にひなの餌付け羽数が増加し、本年になっても10%前後の出荷増が続いている。本県における50年の出荷羽数は前年より約3割減と大巾に減少したが、本年に入って規模拡大傾向が強くなり上期126%、下期129%に伸び年間では127%程度になるものと予測される。

プロイラーの需要は食肉の1/3を占めているが、昨年は特に牛肉、豚肉の高値から代替需要が増加して、価格も史上最高値を呈したが、その後伸び悩み状態もあって一応価格は平準化しているものの、最近又豚肉の高値で又プロイラーの消費が喚起され、一時的に値上りすることはあっても、プロイラー消費は頭打ち状態にあり今後生産増が続けば価格低迷が心配されている。

(肉畜係)



- ARワクチン (豚ポルデテラ感染症予防液)
- M. G急速凝集反応用菌液
- M. S急速凝集反応用菌液
- ニューカッスル病TCND乾燥予防液

製造 北里研究所 販売 北里薬品産業



いつもフレッシュ!!

明治牛乳

明治乳業

農業災害補償法 改正法案が成立

宮城県農業共済組合連合会

最近における農業を巡る諸情勢の変化に対応するため農業共済団体は昭和49年3月より農家に役立つようにと、農業共済制度改正大綱案をまとめその実現について農林省等に対し要望して来た。

一方自由民主党においては、昭和50年3月、政務調査会農林部会に「農災制度小委員会」を設けて制度の検討を行い、農林省においても、昭和50年4月に学識経験者からなる「農災制度問題検討会」を設けて検討を行ないそれぞれの検討結果をとりまとめた。

農林省としては、以上のような検討結果を踏まえつつ農業災害補償法及び農業共済基金法の一部改正法案を作成し、3月23日、第77回通常国会に提出、5月18日衆議院本会議で、5月19日参議院本会議でそれぞれ8項目の付帯決議を付けて、全会一致で可決成立した。

これにより52年4月から改正法が施行されることとなるが、家畜共済に関する改正の内容は次のとおりです。

家畜共済事業に関する制度改正事項

1 肉豚に係る家畜共済の創設

最近の畜産経営における肉豚経営の比重の増大、肉豚の大規模飼養化等にかんがみ、肉豚経営の安定に資するため、肉豚に係る家畜共済が制度化される。

イ 共済目的

出生後第50日の日から出生後第8月の末日までの肉豚

ロ 加入資格

肉豚につき養畜の業務を営む者とする。

ハ 加入の方法

- a. 肉豚を一体として包括共済として加入するが、共済関係は導入日又は加入資格取得日を同一とする飼養群を単位として成立する。
- b. 加入後肉豚を導入したとき、又は飼養している肉

豚が加入資格日齢に達したときは、それらの豚についても飼養群ごとに家畜共済関係を成立させる。

- c. 肉豚については義務加入の対象としない。
- d. 加入者に、加入豚に対する豚コレラ(地域によっては豚丹毒)の予防注射並びに肉豚の生産及び異動状況の記録を義務づける。

ニ 共済価額

共済関係ごとに、1頭当たり肉豚の価額に加入頭数を乗じた額とする。

ホ 共済金額

共済関係ごとに、共済価額に最低割合を乗じて得た金額を下らず、当該価格の100分の80を超えない範囲内において組合員等が申し出た金額とする。

ヘ 共済事故

死亡事故とし、家畜伝染病予防法による殺処分を含み、屠殺による死亡は含まない。

豚コレラ等の義務づけられた予防注射を受けずに発生したこれらの伝染病による事故については共済金を支払わない。

ト 支払共済金

当該事故豚の価格からその利益の全部又は一部を差し引いて得た額に、当該事故豚の引受時の共済金額に対する割合を乗じて得た額とする。

チ 国庫負担額

共済掛金の国庫負担割合は3分の1とする。

2 共済掛金国庫負担割合の改善

畜産物の自給力向上を図るためには、家畜飼養者の維持及び乳肉資源の増大に努める必要があるので農家負担の軽減を図り、家畜共済加入を推進して、一層畜産経営の安定を図るため、共済掛金国庫負担割合の改善がなされる。

- a 牛の国庫負担割合を頭数規模等による区分を廃止して一律2分の1とする。

このことによって1頭～2頭規模及び50頭以上の乳牛の雌、40頭以上の肉用牛を飼養している畜産農家の掛金負担が軽減されることになる。

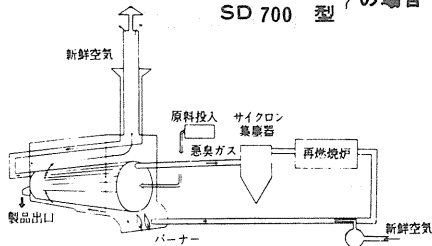
- b 種豚については、現行3分の1から5分の2になる。

三	鶏糞	無臭乾燥機	SD-100
菱	牛糞		SD-400
			SD-700

三菱機器販売(株) 仙台支社

仙台市原町若竹字下二十町谷地102-2
LET (0222) 94-3281代

無臭乾燥機の原理
SD 100K 型 } の場合
SD 700 型 }



3 組合等における共済責任の一部保留

最近、組合等の広域化が進んでいること、組合等に対する基金融資の途が開かれたこと等にかんがみ、家畜共済についても一般的に共済責任の一部を組合等に保留させる条件が整ってきたので組合等の家畜共済事業運営上の責任体制を強化するため、原則として共済責任の1割を組合等に保留させる。

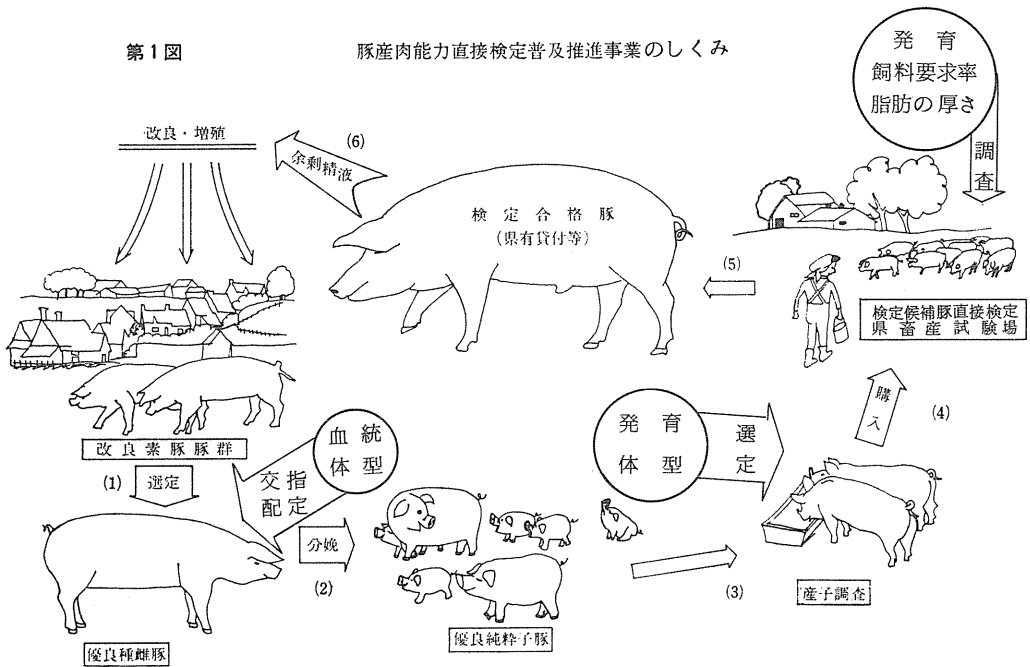
家畜共済に関する改正は以上の3点について行なわれたが、これらの実施に当っては、種々問題点もあろうかと思いますが、関係皆様のご指導、ご協力を賜りながら「役に立つ家畜共済制度」にしたいと思っておりますので宜しくお願いします。

豚産肉能力直接検定 普及推進事業について

宮城県畜産課

養豚の経営向上を図るには豚の産肉性の向上が基本となりますが、産肉性の向上を知る手段として豚の検定事業があります。今回は優良種雄豚を作るための「豚産肉能力直接検定事業」の内容について述べますので、本県種豚改良のため参考にしてください。

第1図 豚産肉能力直接検定普及推進事業のしくみ



画期的な家畜ふん尿処理用
めづまりのない

多板式固液分離機

- 生ふん脱水の決定版
- 公害防止に貢献
- 省力化に威力



株式会社 五十嵐商会

仙台市中央三丁目5番14号

総合養豚事業にとりくむ
サイボクグループ



(株)サイボク

東北牧場

取締役社長 笹崎龍雄

取締役場長 大角宏一

宮城県栗原郡高清水町影の沢 TEL (022858) 2141

I 豚産肉能力検定とは

検定には後代検定と直接検定があり、血統が明らかで体型質質の優れた種豚について、産肉性の遺伝能力を調査し、優良な種豚を選抜して、その利用を図り豚の改良を進めることです。

後代検定は産子検定に合格した繁殖成績の優秀な母豚から生産された同腹子豚中、雌2、去せい2頭を選抜し、調査豚として検定場に搬入し、一定条件下のもとで体重30から90kgまで飼養し、発育成績を調査し90kg時点で、とさつ解体して、その枝肉を調査する方法です。本県では昭和42年から実施しています。

II 直接検定のやり方及びその効果

直接検定は種雄豚の子豚について検定する方法であって、一定の条件下において、定められた検定飼料を与え、体重30から90kgの間について飼養され、その間の発育成績及び90kg時点の背脂肪の厚さ、ロス断面積(太さ)を測定し、さらに種雄豚としての適格性により検定成績が判定されるので、種雄豚として使用する前に成績がわかり、しかも、労力や時間も少なくてすむ方法なのです。本県では昭和45年から県畜産試験場で実施していますが、今後広く普及する必要があるので、本年度から5カ年計画で事業の推進を図るものです。

III 豚産肉能力直接検定普及推進事業のしくみ

1 事業の目的

直接検定の意義については、前項で述べたとおりであります。この検定を1頭でも多くの種雄豚について実施し、能力証明書付の種雄豚として供給し、種豚改良に資することを最大の目的としています。又、検定の実施を、より有効に生かすために、検定そのものを最大限に利用する組織の確立をも、目的としています。

(1) 将来種豚改良に役立つ種雄豚を計画的に生産すること。

(2) 直接検定に合格した優良な種雄豚を、効率的に利用することにより、県、民間、団体が一体となって、産肉能力直接検定を推進する体制の整備が求められるわけがあります。

現在県が実施している豚改良事業には、純粋種豚の確保対策事業として「優良種豚生産促進事業」、自家検定

による銘柄豚生産のための「原種豚育種集団強化推進事業」、優良種雄豚の効率的利用をねらった「豚人工授精普及推進事業」等を実施中です。この事業はこれらすべての豚改良事業ときわめて関連が深いものとなっています。関係者の理解のもとに直接検定を推進し、他の改良事業と併行させて、積極的に当事業を活用していただきたいと思ひます。

2 事業の内容

この事業は大きく分けて4本の柱からなっています。第1は、検定候補子豚の作出、第2は、直接検定の実施、第3は、検定合格豚の有効利用、第4は、以上を円滑に進めるための推進指導であります。この事業は県が事業主体で実施しますが、当事業を行うためには、次の要件を備える必要があります。

(1) 改良の基礎となる種豚を確保できること。

(2) 適正な飼養管理及び発育等の記録が可能な種豚生産者が確保できること。

(3) 種豚の計画生産と検定済種雄豚の効率的利用が可能であると見込まれること。

事業のしくみは、第1図のとおりです。

(イ) 優良種豚の選定 検定予定頭数の3倍の種雌豚とその十分の一の種雄豚を広く事業実施地域から選定します。

(ロ) 指定交配 選定した種豚について交配を指定し、計画的に実施します。

(ハ) 産子調査 指定交配により生産された子豚について20kg時点で、分娩時、離乳時における生産者の記録、産子検定成績等を参考に産子調査を実施します。以上までが検定候補子豚の作出です。

(ニ) 検定用子豚の購入、産子調査の結果に基づき雄子豚の中から、検定用子豚を購入します。

(ホ) 直接検定の実施 購入した検定用子豚については、産肉能力検定を実施します。以上が直接検定の実施についてです。

(ヘ) 検定合格豚の有効利用については、県の施設にけい養し、又は豚の改良に意欲的な農業者等に貸付ける等により、人工授精の利用や優良種雌豚への交配を促進するのです。

貸付け又は譲渡等の対象者は一般生産者の他に、市町

飼料は のり

採卵鶏用配合飼料
ブロイラー用配合飼料 肉牛用配合飼料
乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社

石巻市川口町3丁目2番8号
TEL 石巻・02252(5)4171~4

動物用薬品器材のことなら 古い伝統
と信頼のある東北獣医にご用命下さい

本社 仙台市上杉3丁目3-8

東北獣医薬品株式会社

TEL ☎ 7330・7338・7339

仙北営業所 登米郡迫町佐沼菰洗1

02202(2)2278~9

山形営業所 山形市小石川四丁目9~24

0236(23)9909・9900

古川営業所 古川市中里三丁目3~32

02292(3)6266・6267

村、農協、その他団体等、県が豚改良上必要と認めるところを広く包括する予定です。貸付期間は3年間とし、貸付けを受ける者は、善良な飼養管理を行うとともに、優良な種豚の生産に努めなければなりません。貸付期間が満了した後は、県が定める額により、貸付けを受けた者に払い下げられることになります。

(H) 推進指導 当事業を円滑に実施するために県は種豚飼養者、豚関係団体、学識経験者による直接検定推進協議会を開催し、豚改良について討議するとともに技術指導を行います。

まとめ

以上豚産肉能力直接検定普及推進事業について説明してきたが、すべての種豚家におかれて、当事業に積極的に参加し自群の能力向上を図るとともに選抜された種雄豚を効率的に利用して、地域全体の豚の能力向上に役立て、養豚経営の安定的発展に資するよう願うのであります。

(家畜改良係)

〈畜産試験場便り〉

乳質改善とあるひとつの試験

中西 健

はじめに

乳質とは、牛乳、主として原料生乳の品質のことであり、これには化学的品質と細菌学的品質との2つの意味があります。従って乳質改善とは、これら二方面からの品質を向上させることであるといえます。

乳等省令によれば、生乳の細菌数はブリード法で1ml当り400万以下と規定されておりますが、現状では遺憾ながら平均で400万を越えているといわれています。

将来の改善目標の中には、20万以下と示されているものもあります。これらの目標を達成させるためのひとつとして、牛乳生産時での衛生は特に大切なことだと考えられます。そこで、搾乳管理の良否が原料牛乳の細菌汚染に及ぼす影響について、当場の昭和49年度、50年度の2カ年の試験成績を紹介し、参考の一助となれば幸いです。

試験方法

- (1)試験期間：昭和49年10月～51年1月、季節ごと年4回
- (2)供試乳牛：当場けい養のホルスタイン種乳牛18頭
- (3)試験区の構成：乳頭・乳房の温水拭における洗浄殺菌剤添加・無添加による区分。(反転法)

洗浄殺菌剤・無添加		洗浄殺菌剤・添加	
A：機械搾り	A'：手搾り	B：機械搾り	B'：手搾り

試験結果の要約

- (1)細菌数は、冬季に少なく、夏季に高くなる傾向を示し、また洗浄殺菌剤を添加した場合、無添加の場合よりも昭和49年10月を除いて少なかった。特に夏季には、機械搾乳の場合この差が認められた。
 - (2)各季節平均の細菌数は、夏季を除く三季節とも1ml当り200万以下であり最高の夏季でも400万以下であった。
- 表1 図1を参照 なお本年度は、ミルカーの洗浄効果と乳質についての試験を実施中であります。

畜産団体紹介 (8)

団体名 社団法人宮城県獣医師会
 代表者 鈴木 新
 所在地 〒980 仙台市錦町一丁目6～25
 電話番号 0222(23)8026
 会員数 372名
 主な事業 (1)獣医学術技能の向上に関すること。
 (2)家畜伝染病予防その他畜産振興に関すること。
 (3)狂犬病予防その他公衆衛生に関すること。
 (4)獣医業の発展に関すること。
 (5)その他この会の目的達成に必要なこと。



純生卵

「生産から販売まで」
 (株)フラワー食品仙台営業所
 TEL (0222-92-6371)
 色麻GPセンター
 TEL (02296-3-4019)
 (02296-3-4047)

畜産公害を追放する

家畜糞尿処理工事
 さく井工事 畜舎工事
 ポンプ工事 設計・施工
 水処理工事

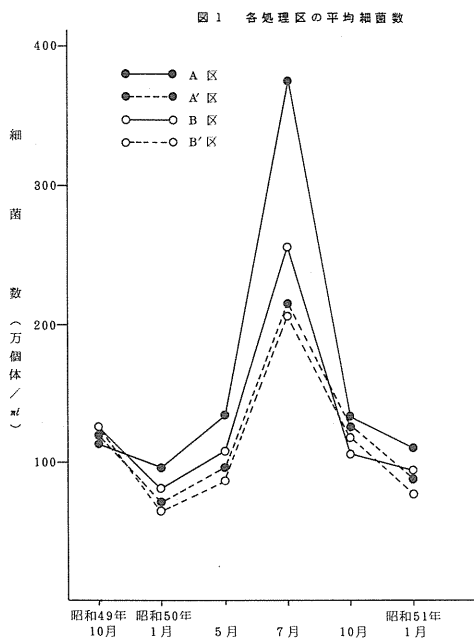
株式会社 北辰技術
 仙台市鉄砲町18番地
 電話 (0222) (93)2461

表1 各処理区の平均細菌数(万個体/ml)

試験期 試験区分	昭和49 年10月	昭和50 年1月	昭和50 年5月	昭和50 年7月	昭和50 年10月	昭和51 年1月
A	115	93	135	377	130	108
A'	120	69	97	218	134	94
B	125	80	111	254	109	97
B'	125	67	87	208	123	77

第20回乳質改善共励会 実施要領について

宮城県畜産課



(筆者 県畜産試験場家畜第1部)

本県酪農の情勢は51年2月1日現在で戸数7,520戸(前年比94%)頭数41,140頭(前年比107%)一戸平均5.5頭(前年4.8頭)となっています。又生乳の生産量は約11万トン(前年比105%)と増加に転じています。生乳の仕向けは飲用向け87%,加工向け11%,その他2%となっており、県外、特に関東地方への出荷量は全体の36%と年々増加しております。

又、東京都等大消費圏に於ては細菌数400万/ml以上の生乳は飲用向けとしての移入を禁止するという措置がとられており、本県酪農の推進を考えた時、今後更に乳質の向上を図らなければならない状況にあります。このような状況の中に於て、細菌数100万/ml以下を目標として生乳品質改善の必要性を第20回乳質改善共励会を通して普及並びに指導を実施することが重要となってくる。以下宮城県乳質改善共励会の実施内容について記する。

記

1 趣 旨

本共励会は生乳品質の改善向上を図り、広域流通に対処するとともに、良質な生乳の生産を確保し「宮城のフレッシュ牛乳」の名声を高め、健全な酪農及び乳業の進展を図るため、酪農家総参加のもとに実施しているものであります。

なお、実施方法は下記によることとしております。

2 主 催 宮城県

宮城県生乳販売農業協同組合連合会
宮城県生乳検査協会

3 後 援 宮城県酪農協会

宮城県乳業協会
宮城県家畜畜産物衛生指導協会

4 開催期間 昭和51年5月から10月まで(6ヶ月間)

酪農協の牛乳!

全酪牛乳

全国酪農協同組合連合会(全酪連)

小牛田工場 遠田郡小牛田町牛飼38
TEL 02293-2-22J



- 臭気の大減少 2-3日
- 飼料効率の向上 4-5日
- 抗病性の増強 2-3週体



代理店

宮城県登米郡迫町佐沼字小金丁25番地

東和商事株式会社

電話 迫02202 ②3727番

5 参加対象

第1部 (生産者団体の部)

各生産者団体を参加対象とする。但し検査成績は集乳路線ごとの成績に基づくものとする。

第2部 (集乳路線単位の部)

各生産者団体の集乳路線を原則として対象とする。

第3部 (功績賞の部・個人)

本共励会、乳質改善事業に対し特に功績が顕著であると認められる個人を対象とする。

第4部 (特別功労賞の部・個人)

本県の乳質改善において多年に亘り特に功績が顕著であると認められる個人を対象とする。

6 検査及び審査

- (1)細菌数：ブリード法
- (2)無脂乳固形分：TMS法
- (3)抗生物質：TTC法
- (4)食品衛生法による行政措置：随時

7 検査

社団法人宮城県生乳検査協会在が検査する。

8 功績賞候補者の推薦条件並びに推薦方法

(1)条件

- 1)酪農経営歴
- 2)経産牛飼養頭数
- 3)出荷量
- 4)冷却施設を保有しているもの
- 5)地域のグループで、乳質改善に於て他の模範となる者。
- 6)但し過去の授賞者を除くものとする。

(2)方法

共励会終了後、各団体が家畜保健衛生所長と協議のうえ51年11月末日まで第20回宮城県乳質改善共励会事務局(宮城県生乳販売農業協同組合連合会)に推薦するものとする。

9 特別功労賞候補者の推薦条件並びに推薦方法

(1)条件

- 1)本県の乳質改善に於て多年に亘り特に功績が顕著なもの。

(2)方法

家畜保健衛生所長が関係機関と協議のうえ昭和51年

11月末日まで第20回乳質改善共励会事務局に推薦するものとする。

10 表彰式

昭和52年1月下旬予定

(酪農係)

社団法人宮城県畜産物 価格安定基金協会の 業務内容について

1 協会の設立

昭和50年6月25日に設立総会がもたれ、宮城県をはじめ、仙台市農協以下69の系統農協、県経済連、信連、共済連、宮城くみあい飼料及び東北くみあい飼料株式会社を会員とし、2億円の出資金を目標に設立されました。

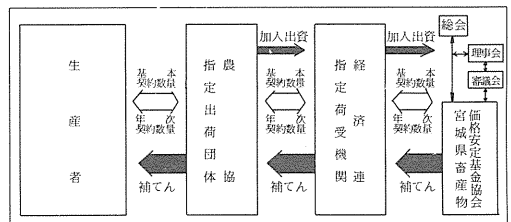
2 協会の目的

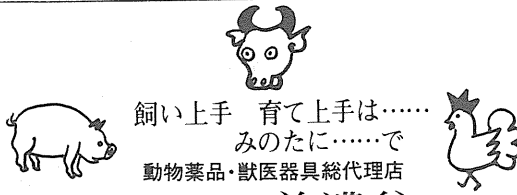
畜産物の価格が値下りして、畜産農家が損失を招くような場合に、その損失を補てんすることで経営を安定させ、計画的生産、計画的出荷が確立できそれが畜産物の安定供給へと繋がることを目的としています。

3 協会の事業

肉豚と肉牛(和牛去勢と乳用牛去勢)の価格差補てんを行ないます。そのため、価格補てん契約の締結や補てん準備積立金の徴収などの附帯事業も行ないます。また、1事業期は3年間となっており、現在は昭和52年度までの第1次事業期の事業推進を展開しています。なお、事務所は県経済連畜産部内におかれています。

4 補てんのしくみ





飼い上手 育て上手は……
みのたに……で
動物薬品・獣医器具総代理店
株式会社 美濃谷

本店 山形市蔵王成沢字町浦491~2 TEL883121
山形店 山形市山田字羽黒堂5番216 TEL454306
仙台店 仙台市大文字布目字東通り57~1 TEL240963
鶴岡店 鶴岡市大字布目字東通り57~1 TEL240963
いわき店 いわき市常磐湯本栄田3 TEL0246440300

こくておいしい大型びん……

森永 ハイクラウン牛乳

宮酪乳業株式会社

仙台市一番町二丁目4-28 TEL(代)23-9101

(1) 補てん基準単価の決定

毎事業年度末に、次の年度の基準単価を畜産物価格審議会の意見をきき理事会の議決を経て決定します。昭和51年度の補てん基準単価は別表のとおりで、畜安法の安定基準価格を下限にし、補てん基準単価まで補てんされます。

(2) 補てん対象

協会の会員である出荷団体(系統農協)であって、一事業期(3ヶ年間)の基本契約を締結すると同時に、毎年次の月別四半期別の年次契約を締結した場合に、契約数量を限度として補てんされます。従って、生産農家は出荷団体との間に、同様に契約しておく必要があります。

(3) 価格補てん契約計画頭数の設定

出荷団体との基本契約や畜産物の動向などを勘案して契約頭数の計画を設定します。昭和51年度は肉豚で3万頭、和牛去勢で2千頭、乳用牛去勢で1千5百頭を目標にしています。

(4) 価格補てん契約の締結

ア) 基本契約

協会は会員である出荷団体(農協)との間で畜産物価格補てん基本契約書を締結します。基本契約は一事業期について年次別畜種別に頭数を契約するようになっていきます。

イ) 年次契約

出荷団体は基本契約を締結するとともに、毎年次の事業開始前に月別、四半期別、畜種別に年次契約を締結します。補てん準備積立金の納入、価格差補てん金の受領はこの年次契約の月別契約数量が基準となります。

(5) 補てん金の財源

補てん準備積立金および出資金などの基本財産からの果実の一部が財源としてあてられます。

(6) 補てん準備積立金の納入

審議会の意見をきき理事会の議決を経て決められた積立金額を出荷団体は四半期毎に協会へ納入します。同時に指定荷受機関(経済連)もその積立金を契約数量に応じ納入します。昭和51年度の積立金は別表のとおりです。

(7) 価格差補てん金の交付

指定荷受機関の月間枝肉取引価格の加重平均価格(豚で規格格付上もの、肉牛では中もの)が協会の定める補てん基準価格を下廻ったときに畜安法の安定基準価格を限度としてその差額を一律補てんします。また、補てん対象となる規格格付は、豚及び和牛で中以上のもの、乳用牛で並以上となっています。

おわりに

価格補てんは畜産農家の多年に亘る念願であって、それをもとに経営の安定化、計画化が図れる筈です。1戸でも多くの畜産農家が、安心して生産できるよう、全農協が加入し契約を締結することが大切でしょう。

別表		昭和51年度補てん基準価格と積立金			
肉 豚		積立金 (1頭当たり)			
補てん基準価格 (kg当たり)	畜安法の安定基準価格 (kg当たり)	生産者	指定出荷団体	指定荷受機関	計
750 円	601 円	411 円	95 円	127 円	638 円

補てん対象規格格付「中」以上、標準取引価格の算出、規格格付「上」
和牛去勢

別表		積立金 (1頭当たり)			
補てん基準価格 (kg当たり)	畜安法の安定基準価格 (kg当たり)	生産者	指定出荷団体	指定荷受機関	計
1,500 円	1,240 円	4,042 円	933 円	1,244 円	6,219 円

補てん対象規格格付「中」以上、標準取引価格の算出、規格格付「中」

牧場用柵には
 強く美しくスマートな
東伸製鋼牧柵を！

製造元 東伸製鋼株式会社
 仙台市一番町二丁目7-5 TEL277053
 販売元 塚本商事機械㈱東北出張所
 仙台市花京院二丁目1 TEL214581
 代理店 本山振興株式会社
 仙台市昭和町6番10号 TEL346221

システム農業をつくる……！

STAR

●豊富な
アタッチメント



STAR-農機株式会社

仙台出張所 983 仙台市福田町2丁目4-20 佐正ビル内
 0222-58-7301

乳用牛去勢

補てん基準価格 (kg当たり)	畜安法の安定基 準価格 (kg当たり)	積立金(1頭当たり)			
		生産者	指定出荷団体	指定荷受機関	計
1,200円	1,009円	3,152円	727円	970円	4,849円

補てん対象規格付「並」以上、標準取引価格の算出、規格付「中」

(社団法人宮城県畜産物価格安定基金協会)

私のえらんだ酪農街道

刈田郡蔵王町 小島伊三

私は現在親子3人で成牛32頭、育成牛18頭、牛乳出荷150トンの専業酪農経営を行っておりますのでその概要と考え方等を申し上げてみたいと存じます。

※酪農をえらんだ理由

私の農業経営を道路にたとえるならば、水稻、果樹、コンニャク、養鶏、酪農と労力配分を考えた多角経営の細道や枝道の交りで街道と呼べるものはなく、朝早くから夜遅くまで働きアリの如く働けど働けど生活楽にならずで小型車は通れるが大型車は通れない田舎道の現況でした。そこで大型車の通れる街道の舗装を何を主幹作目として行うかを息子を含めて家族で十分話し合った結果、息子も農業短大で酪農を勉強してくるから酪農でとなり専業酪農を目指すことにしたわけです。そこで仲間と話し合っって農業公社牧場設置事業の助成により施設等を実施し昭和49年度に完成した街道を制限時速で走行中であります。これで細道や枝道は整理されました。

※専業酪農は放牧中心で

私の酪農街道の幅員(規模)は、放牧地6ha、飼料畑2.5ha、成牛換算約40頭として1頭当り22a弱で決して多い方ではありません。したがって刈取給与が最も適切なのですが、多労的であることから放牧による効率的利用を図るため人手による部分を牛自身にやらせる放牧に全面切換えたわけです。しかも6haの放牧地を7牧区に区画し、1牧区3日、1日2時間前後の放牧として草の再生を旺盛ならしめ、4月から11月までに8回から10回位の輪換放牧してから労働力の配分もよくなり余暇の時間も生ずるようになりました。

※効率的な設備投資を

農家は他人の持っている機械や設備を早く自分のものとしたい。あそこよりは早く多く持ちたいという、変った悪習があり、これが無駄と遊休化を増している点を十分反省と検討を仲間と行い『経営は個々に競い合い作業は共同でやろう』を大前提として畜舎、牛乳処理、ふん

尿処理などの毎日使うものや小さな作業機は個人で設置し、気密サイロ、大型機械は共同設置とし作業も共同で特に後継者の息子達为中心で運行しております。このことで過大投資はさけられました。

※専業酪農は後継者育成から

酪農を専業化するためには後継者がいなければできません。背広を着て町で働く同僚にあこがれて農家に残る若者が少ない中で私達グループでは本当に後継者に恵まれたことが専業化できた最大の好因であった。しかし、働きと苦しみは親子で、楽しみは若者にの理解が必要と思います。

※乳牛の能力を均等化する

酪農は種がとまらず乳がでないのでは、せっかく舗装した街道も穴だらけの道路となり、やがて交通事故続出の危険街道となることでしょう。したがって、ずば抜けて高い能力を持つ乳牛よりも機械搾乳が可能で年間5kg程度の乳牛を揃えることが有利と考え、自家生産牛の保留に努め、グループ内での育成技術の競い合いをしております。また受胎率を高めるには十分な運動と牧草を飽食させることであると考え実行しております。

※サイレージ主体の酪農を

天候に左右される乾草づくりの難さはみんなが経験していることですが、多頭化された全頭数分の十分な乾草を確保することは労力的にも大変です。そこで私は、育成牛と特殊な牛(分娩牛と弱い牛を主体)分のみに止めその他は低水分サイレージを主体に飼養することに切換えております。

※ふん尿の効率利用で無公害経営を

畜産公害防止の意味からのみでなく、衛生的新鮮牛乳の生産増大を図るためにもふん尿の処理を完全に行って公害のない酪農専業を進めようと考え多板式固液分離機を導入して分離し、農地還元を徹底し、牧草に肥料を与えて収穫するように努め実行しております。また周辺農家とも連携してふん尿処理を行っております。

※今後の課題

搾乳を伴う酪農経営には休日がありません。しかし、人並の文化生活と余暇の時間を多くする目標から1週1休日と酪農ヘルパー制度の実現が今後の大きな課題です。